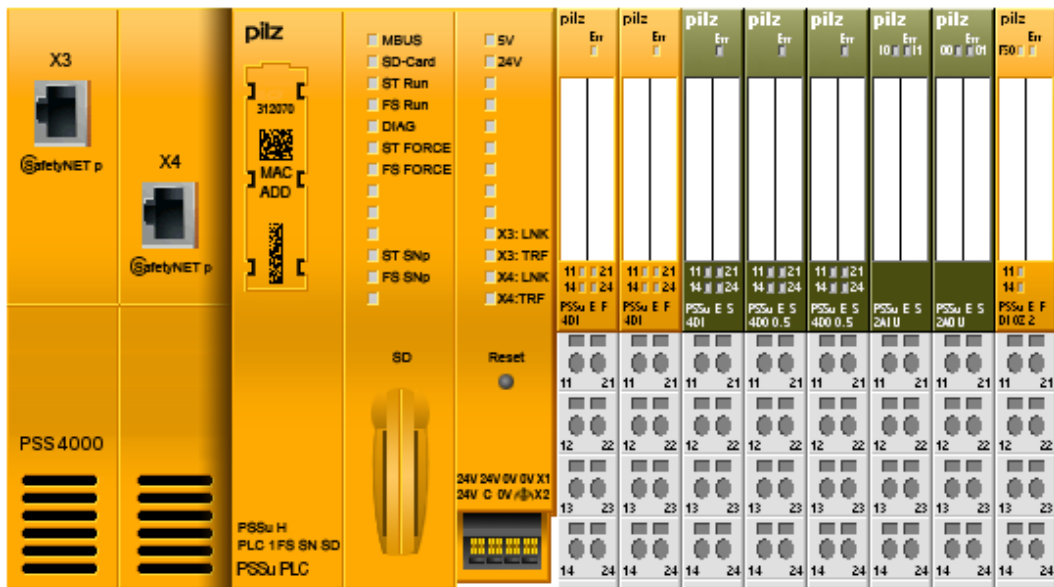


pilz



製品トレーニングマニュアル PSS 4000 「PSSu PLC 基本コース」



トレーニングを通じて成功を収めましょう!



バージョン 2.11 R4、2010 年 12 月

発行者: Pilz GmbH & Co. KG, Felix-Wankel-Straße 2, D-73760 Ostfildern;
Tel.: (0711) 34 09-318
Fax: (0711) 34 09-888
E メール: training@pilz.de

本トレーニングマニュアルの著作権はすべて発行者が所有します。複製、記録 (音声および視覚的なもの)、商用目的での使用などは、セミナー管理チームによる事前の場合によっては書面による) 許可が必要です。セミナーの資料は、コース参加者の個人的使用の目的でのみ設計されています。

本書の情報は可能な限り正確に書かれていますが、本書に含まれる不正確な記述や情報の脱落に関して、ピルツはなんら責任を負うものではありません。内容を明確にするため、本書に含まれる演習および例は単純化した形式で示されています。それらは、安全制御機能の問題に関する概説と簡単な紹介を目的としており、ユーザプログラムのための基本となることを目指したものにすぎません。

弊社は、事前の通知なしに仕様を変更する権利を有します。本書の内容に関するご意見、ご感想をお待ちしています。

使用されている製品、商品、技術の名称は各社の登録商標です。



序文

ピルツの最初の PLC ベースのプログラマブル安全システムである PSS 3000 は 1995 年に発売開始されました。プログラマブル安全システムは、冗長設計、2 チャンネルまたはマルチチャンネルの電子コントローラで、その機能はプログラムとして制御機器に格納されています。PSS レンジの制御概念は、ピルツの非常停止リレーと PLC の Pilz PITRONIK P10 シリーズの統合です。人と機械を保護し、故障検出と安全の厳しい要件を満たせるよう設計されています。

PNOZmulti は 2002 年に発売されました。PNOZmulti は、それぞれのアプリケーションに応じてコンフィグレーションすることが可能なリレーで、他のハードウェアを必要としません。そのため、それぞれのタスクに関連するアプリケーションをコンフィグレーションできます。これには PNOZmulti コンフィグレータを使用できます。後日アプリケーションを変更する必要が生じた場合でも、このコンフィグレータを使用して非常に簡単に実行できます。

PSS 4000 は、PSS3000、PNOZmulti、および PSSUniversal の制御概念を論理的に発展させたものです。新しいオートメーションシステム PSS 4000 には、ソフトウェアプラットフォーム PAS4000 (ピルツオートメーションスイート) が用意されており、ここでは異なるレベルが結合されています。専門家向けのプログラミング言語 IEC 61131-3 に適合した純粋なプログラミングレベルと、ファンクションを簡単に設定できる簡単な Multi レベルを利用できます。

本トレーニングマニュアルは、

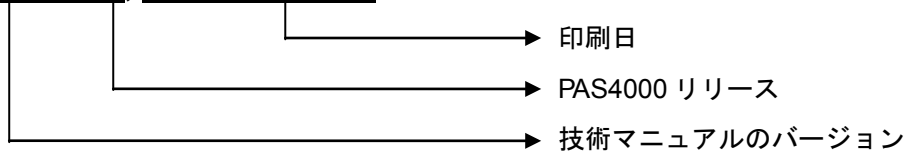
「**PSSu PLC 基本オートメーションコース; 900114**」に合わせて設計されています。演習にはコース時間の半分を要します。本書では、講師によるある程度の準備時間が必要とされるため、自習用として使用するには限りがあります。このコースの目的は、PSS アプリケーションオプションについて学ぶことと、プログラミングデバイスを使用して簡単な安全関連の制御タスクを設定およびプログラムすることです。コースの参加者は、PSS の広範な診断オプションについても学びます。

本トレーニングマニュアルの内容は、執筆時の開発技術を反映したものです。将来の開発段階で何らかの変更が実施された場合、それらはシステムマニュアルに文書化されます。



Bedeutung der Handbuchversion

Version 1.0R1, Dezember 2009



記号



警告:

この記号は重要な情報を示します。
この記号で強調表示されている情報には十分な注意を払ってください。



参照:

この記号はマニュアルで示されている例に関する追加情報を示します。



演習の手順:

この記号は演習での手順を示します。本書の演習を完全に行うには、これらの番号の手順を1つずつ順に行ってください。



演習:

この格子の背景が表示されている部分は演習であることを示します。